

発行所
八尾市消防団
発行責任者
八尾市消防団長
向井正雄
八尾市高美町5-3-4
TEL(072)992-0119
FAX(072)992-7722
H28-90



**小型ポンプ
操法訓練大会を終えて**

今回の小型ポンプ操法大会は、私にとって初めての大きな大会でした。

年明けからの自主練習に始まり、4月からは北西方面隊としての訓練を行ってきました。

終わってみれば、あっという間の日々だった様に思います。

この訓練を通じて一番実感した事は、選手以外の団員や、消防団OB、その他関係者の人達に支えられて頑張れたと言う事です。

大会の結果は皆さんの期待に答える事はできませんでしたが、私にとって今までに経験のない実のある物になりました。

この経験を生かして今後は、色々な地域活動はもちろん、災害現場、また、今後の消防操法大会に挑む後輩団員に良きアドバイスができるよう励んでいきたいと思っています。

最後に選手一同を代表いたしまして、長い間バックアップして頂いた皆様、本当にありがとうございました。

◆(久宝寺分団 後根 健一)

消防団員任命式

平成28年4月1日(金)消防団員の任命式が挙行され、11名の新団員の誕生しました。新団員の抱負を伺いました。

氏名(所属)

①職業

②趣味

③消防団員としての抱負



佐藤 忍(西郡)

① 運送業

② ソフトボール

③ 何も分かりませんが、地域に貢献できるように頑張っていきます。



志谷 研太(久宝寺)

① 建築業

② ドライブ

③ 地域貢献のために頑張ります。



奥村 貴司(久宝寺)

① 会社員

② ソフトボール

③ 足手まといにならないように頑張ります。



向井 達実(山本)

① 会社員

② 家庭菜園 河内音頭

③ 地域の防火防災を担う消防団員としての自覚と責任をもって頑張っていきたいと思えます。



松田 泰幸(山本)

① 自動車整備業

② 阪神タイガース応援

③ 一日でも早く先輩方に追いつけるよう頑張っていきたいと思えます。



藤田 翔(山本)

① 自営業

② なし

③ 消防団員として、一日でも早く消防活動出来る様に頑張っていきたいと思えます。



中谷 匡志(山本)

① 公務員

② スポーツ観戦

③ 地域を守っていきけるような消防団員に早くなれるように頑張ります。



西田 祥久(大正)

① 会社員

② 映画鑑賞

③ 地域の為に役立てるよう地域行事に積極的に参加し頑張っていきたいと思えます。



戸嶋 隆治(龍華)

① 自衛消防隊

② スキューバダイビング

③ 地域を守る消防団員として、少しでも地域に貢献できるように、日々自学研鑽に励みたいと思えます。



藤木 達哉(志紀)

① 橋梁建設業

② F1等の観戦

③ 地域を守る消防団員として、率先して活動できるように日々体を鍛えていきたいと思えます。



平野 研一(志紀)

① 会社員

② 読書

③ 消防団員として、諸先輩方の力にされる様、早く一人前になりたいと思えます。



八尾市消防団員任命式



藍綬褒章受章

平成28年春の褒章に際し、藍綬褒章を受章させていただきましたことにつきまして、誠にありがとうございました。厚くお礼申し上げます。



◆(副団長 小西 繁夫)

昭和58年4月1日に八尾市消防団員に任命されて以来、受章の機会をいただきましたことは、偏に消防団幹部の皆様、これまでご指導いただきました地元消防団の諸先輩方のお陰と、深く感謝申し上げます。

平成28年5月9日(月)、大阪市中心区の大府公館におきまして、松井知事により褒章伝達を受けさせていただきます。

また、同月17日(火)には、東京都千代田区のスクワール麹町3階「錦華の間」で褒章伝達式、午後からの拜謁は皇居内「豊明殿」で行われ、天皇陛下に拜謁の栄を賜り感激の極みでございます。

これからも消防団活動に一生懸命に努力していくとともに、皆様と共に地域の防災力強化に一層身を使わせていただきたいと思います。

**新屯所紹介
(志紀分団田井中分隊)**



平成28年5月8日(日)、志紀分団田井中屯所の消防機械器具置場の開所式が行われました。

天候にも恵まれ、晴天のもと田中八尾市長、村松八尾市議会議長をはじめ、向井団長、藤原消防長並びに各町会の代表、田井中分隊OBの皆様にも多数ご出席いただき盛大に執り行われました。

これまでの屯所は、田井中神劍神社の敷地内に建てられた小さな建物でありましたが、新しい屯所は、鉄骨造2階建て、トイレ、シャワールーム、キッチン、空調も完備されており、1階は消防車庫と

隣接して作戦室が設けてあり、『なごみ広場』として田井中住民の憩いの場としても利用しています。

2階は、和室、洋室があり会議室として使用することができ、照明においてもオールLED器具が使用され環境に配慮された新屯所となっております。

式典の後に見学会が行われ、ご出席下さった皆様も充実した設備に驚いておられました。

私達田井中分隊は、地域住民と共に『安全・安心』なまちづくりを実現するためこれまで以上に消防団活動に取り組んでいくと各団員士気を高めております。

◆(志紀分団 目次 勇)



北山本地区自主防災訓練



平成28年5月28日(土)、八尾市立北山本小学校で行われた小学校・自主防災組織の合同避難訓練に福万寺分隊が参加しました。

訓練内容として、日中を想定し一時避難場所に指定されている公園に避難した高齢者を6年生が指定避難所になる小学校への避難補助を行うというものでした。

また、グラウンドでは煙中体験や水消火器を使った消火訓練を行い、その中でも参加児童が楽しんでいた放水体験で、4年生以上の児童が消防団員の補助の元、実際に筒先を持ち放水体験をしました。

今回の避難訓練を通じ、多くの児童が自主避難の重要性を意識してくれたものと思います。

◆(山本分団 橋本 一則)

消防団基礎(初任)教育訓練

平成28年5月22日(日)、6月19日(日)の両日に、大阪府立消防学校で開催された基礎教育訓練に新団員として参加しました。

初日は、基本動作となる規律訓練や放水訓練を行い、放水訓練ではホース、筒先搬送等も学び、補助者とともに基本注水姿勢での水压の凄さを体験しました。

2日目は、毛布や椅子等を使用した要救助者の搬送方法や担架製作、またロープ結索等を学び全てが初めての体験で戸惑うこともありましたが、教官方の熱心な指導のおかげで無事終えることができました。

この訓練で習得した知識と技術を精一杯活かし、地域の為に役立つよう頑張ってください。

◆(大正分団 西田 祥久)



大阪府地域防災総合演習



平成28年5月21日(土)、淀川左岸河川敷で行われた、淀川水防訓練大阪府地域防災演習に参加しました。

八尾市消防団は北東方面隊21名による釜段工法を実施しました。

釜段工法とは、増水中に堤防の居住地側の小段、堤防近くの平場などに漏水が発生している場合に、漏水の噴水口を中心に土のうを積み水を蓄え、その水圧により水の噴出を止める工法で、特に土のう積み、土入れなどかなりの体力が必要とされる訓練でした。

今後、地球温暖化に伴い、大雨の増加、台風による災害、さらに

将来、発生する恐れがある南海トラフの巨大地震に伴う津波により多くの被害が危惧されている中、このような訓練に参加させて頂き、大変勉強になりました。災害時、この訓練が活かされればと思います。

◆(高安分団 錦織 栄夫)



今回、防災演習に初めて参加をさせて頂きました。

昨年の鬼怒川堤防の決壊や、一昨年の広島市土砂災害等、大規模な水害が頻繁に発生している状況を考えますと、近年、水防活動の重要性が増しており、水防工法の演習に直接携われたことは大変貴重

な経験となりました。

今回得た経験を今後の水防活動に活かし、より一層地域住民の安心、安全に貢献して参ります。

◆(山本分団 川田 靖)

全国女性消防団員 活性化北海道大会

平成28年6月3日(金)、札幌市のさっぽろ芸術文化の館、札幌市教育文化会館で「第22回全国女性消防団員活性化北海道大会」に参加致しました。

全国から約3,300名の女性消防団員が集まり開催されました。各地域の活動の発表が行われ、消防団活動紹介コーナーでは、啓発グッズ、活動の展示がありました。印象に残ったのは、岐阜県多治見市の展示で、ひとり暮らしの高齢者宅を訪問、炊き出し訓練、FM放送に出演と幅広く活動している内容でした。

消防啓発グッズには、マスクやカイロを作って皆さんに手に取ってもらえるよう工夫されておりました。

また、多治見市は、八尾市と発足が同年なので、意識する点もあり、とても勉強になりました。

スピードスケーターの岡崎朋美さんの話では、橋本聖子さんとの出会いや、椎間板ヘルニアになってからの復帰の話、スケート人生を通じて『諦めない』という強さの話には感銘をうけました。そして、私達に力強いエールを頂きました。

大会後の交流会では、アイヌ民謡や栗田けんじさんによる消防団を讃える唄を聴いたりしました。東京研修で知り合った方との再会や、他府県の女性消防団員との交流を深めることが出来ました。

次回、第23回全国女性消防団員活性化大会は、広島で行われます。今回の大会に参加したことを感謝し、今後の八尾市女性消防団員の活動に活かしたいと思えます。

◆(団本部 中谷 美和子)



八尾河内音頭まつり警備



平成28年9月11日(日)、恒例の第39回八尾河内音頭まつりが開催されました。

メイン会場の陸上競技場では、B級グルメ、河内音頭グランプリ、軟式野球場のふれあいステージでは、八尾市内の中学生、高校生による吹奏楽演奏会や各種パフォーマンスが開催されました。

警備は、会場全体を7つのブロックに分け、その内の1ブロックを曙川分団、大正分団、高安分団、山本分団、志紀分団の5分団が、5つのポイントに配置され来場者に対する迷惑駐輪や二人乗り等の周辺警備を実施しました。



当日は猛暑日でもあり、その中2人の方が熱中症と思われる症状で倒れましたが、早期発見により消防署・団員が協力し、安全な場所に保護、進駐警備を実施していた救急隊に引き継ぎ無事に搬送することができ大事に至ることはありませんでした。

◆(曙川分団 堤 明義)

消防団幹部視察研修



平成28年6月21日(火)、消防団幹部視察研修で福井県大飯郡おおい町の関西電力大飯原子力発電所を視察しました。

現在、同発電所の発電業務は休止しており発電所内の見学は、マイクロボスでの見学となりました。

「エル・パークおおいおおいり館」にて大飯発電所での原子力発電の仕組み等をシースルー見学施設の映像により学び、1/3ワールド原子力シアターでは、実際の原子炉格納容器内を1/3のス



ケールで再現され光と音と映像で、原子力発電の仕組みを学びました。また東日本大震災による福島原発事故による原子力発電の是非が取りざたされている昨今ですが、再開に向けて最大級の安全対策も入念に行われていました。

今回の視察を終え、南海・東南海トラフによる巨大地震がいつ起こるかわからない現状での再開はいかなものかと考えさせられるところであり、タイムリーな視察研修に感慨を覚えました。

現在から未来へ、永遠のテーマであると思います。

◆(南高安分団 畑中 喜幸)

中河内地区支部消防総合訓練



平成 28 年 7 月 24 日 (日)、晴天の中、中河内地区支部消防総合訓練が大府府中部広域防災拠点にて八尾市 80 名、柏原市 50 名、東大阪市 90 名の団員、各市合わせて 12 台のポンプ車の参加で開催されました。

まず、各団員の徒歩部隊による行進、続いて八尾市消防団北西方面隊 4 分団を含む各市のポンプ車による分列行進が行われました。その後、大阪府消防大会に出場する八尾市消防団の選手による小型

ポンプ操法訓練と東大阪市消防団の選手によるポンプ車操法訓練が披露されました。

今年度の小型ポンプ操法訓練は、北西方面隊の精鋭、龍華分団から 2 名と久宝寺分団から 2 名で実施しており、八尾分団と西郡分団はサポート隊として参加しました。

当日は、かなりの暑さにもかかわらず、各団員の規律も乱れることもなく、数ヶ月の訓練の成果を発揮されて無事に終了しました。大会本番でも、存分に発揮されることだと思います。

参加された各分団の方々、来賓の皆様、本当に暑い中、お疲れ様でした。

◆ (八尾分団 影中 義和)



地域フェスタ in 亀井小学校区



平成 28 年 6 月 5 日 (日)、雨模様の中、「第 11 回地域フェスタ」が亀井小学校区において開催されました。

メインテーマは『生き活き竜亀 みんなでつなごう 地域の輪』でサブテーマは『みんなで考えよう今できるエコ』と『日ごろより意識、準備しよう 地域の防災力』です。

この地域フェスタには、田中誠太市長も駆けつけていただき、消

防、水道局といった各部局の参加に加えて自衛隊、日本赤十字社などの各種団体も参加しました。

地域の行事ではマジックショーやコンサートも披露され、多くの来場者で親子連れやご年配の方々も楽しく交流されていました。

龍華分団のブースには子供用の防火服、ヘルメットが用意され、多くの子供が関心を持って着用して写真を撮っていました。

この中に将来消防団へ入団してくれる子供もいるでしょう。

地域の人たちとふれあう有意義な時間でした。

地域の方を守る消防活動をこれからも団員全員でやっていきたいと強く思った一日でした。

◆ (龍華分団 西田 寿)



木村重成祭を開催

平成28年6月4日(土)、木村長門之守重成公祭礼が幸第一公園において行われました。

昨年は、四〇〇年祭礼にご協力いただき、ありがとうございました。

今年は同日18時よりカラオケ大会、6月5日(日)に祭礼を行い、賑わいを見せました。

カラオケ大会では、去年より景品の数が減り、祭礼に、足を運ぶ人たちが少なく感じましたが、老若男女を問わず、多数地元の人たちが参加し、自慢の歌声を披露し、盛大に盛り上げていただきました。祭礼には、去年からお手伝いをいただいているイベント団体で、敵方陣営の真田幸村軍甲冑隊の応援で盛り上げていただきました。

普段は、上本町近辺を拠点に活動しており、数々のイベントに参加しているそうです。

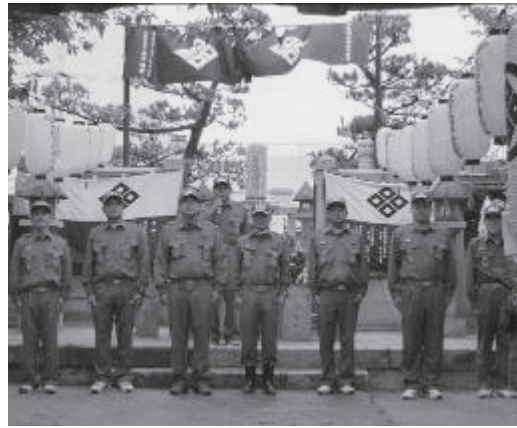
「FMちゃお」も取材に来られ、八尾市内で広報をしていただき、とても助かりました。

毎年、地域では高齢化が進み、子供たちが減っているのが現状で、木村長門之守重成公祭礼は毎年地

域恒例の祭りとして位置づいていることを考えると寂しいものがあります。

しかし、高齢者の少しの憩いの場として、カラオケ大会を行ったことはとても有意義でありました。

◆(西郡分団 澤田 広二)



久宝寺 燈路まつり



平成28年9月11日(日)、久宝寺内町の「燈路まつり」が開催され、500年の歴史ある町並みに、今年も幻想的な光の回廊が生まれました。

町屋の白壁、土塀、石畳など、久宝寺の歴史を多くの人々に感じていただこうと始まった「燈路まつり」も今年で8回目を迎えました。

寺内町をやさしく灯す燈籠には、地域の園児、児童、生徒達の心のこもった書画が描かれており、訪れた皆さんも感動しておられました。

まつりでは、若手ミュージシャンのライブや河内音頭、雅楽などの多彩なイベントが催され、また、懐かしい夜店なども出店され、頭証寺の門前は、たくさんの人々で大変賑わいました。

我ら久宝寺分団は、警備係として協力し、町内3箇所を警備させていただきました。

普段は人通りが少なく閑静なまちなみも、八尾河内音頭まつりとの同時開催もあって、多くの人々が来場されましたが、暑さと蚊と戦いながら、安全には十分気を配り、しっかりと役目を果たさせていただきました。

久宝寺分団一同、これからも歴史ある寺内町を火災からしっかりと守るとともに、「燈路まつり」がいつまでも続くよう協力していきたいと思えます。

◆(久宝寺分団 笠 光浩)



第 60 回 大阪府 消防大会 を 終 えて



1 番員 土谷 研太

この度、小型ポンプ操法の選手に選ば

れ、良い経験をさせて頂き、ありがとうございました。今後もこの経験をいかして、頑張ります。

◆(久宝寺分団 土谷 研太)



2 番員 兼山 泰治

訓練が 4 月から始まり 9 月 4 日消防大

会まで、消防団及び関係者の皆様には、長い期間訓練・自主練習の選手達のサポート本当にありがとうございます。

感謝の一言では、表せないぐらい皆様には感謝しています。

消防大会当日優勝を逃し悔しい思いもしましたが、北西方面隊一丸となってやってこられた事を誇りに思います。

◆(龍華分団 兼山 泰治)



3 番員 妹尾 吉哲

4 月から約半年間消防大会にむけて訓練

をし、三連覇をめざしてがんばりましたが、結果は惨敗に終わり、申し訳なく思っています。

◆(龍華分団 妹尾 吉哲)



補助員 赤岩 孝浩

喜怒哀楽がぎっしりと詰まった 10 カ月

◆(久宝寺分団 赤岩 孝浩) ありがとうございます。



指揮者(補) 中東 正行

小型ポンプ操法に携わることに

防の基礎を学ぶことができ、指揮をすることができ勉強になりました。

◆(龍華分団 中東 正行)



1 番員(補) 奥村 貴司

約半年間の訓練でしたが、参加で

き貴重な経験ができました。サポーターをはじめ指導員、関係者の皆様本当にありがとうございました。

◆(久宝寺分団 奥村 貴司)



指揮者 後根 健一

この訓練を通じて、沢山の仲間と気持ち

を一つにして頑張りました。一つの目標に向かって突き進んだ 10 月はとてもいい経験となりました。

◆(久宝寺分団 後根 健一)

◎ 広報部員名簿 ◎

委員長 龍華分団 中家 一真

副委員長 久宝寺分団 笠 明光

委員 久宝寺分団 堤 義浩

西部分団 吉田 健一

八尾分団 影田 二

龍華分団 澤田 和

大正分団 西尾 義

曙川分団 杉本 明

南高安分団 乾本 之

高安分団 北川 史

山本分団 中山 一

志紀分団 木島 修

清島 良

山西 宏

目井 陽

次形 勇